

科目名		単位数	課程・学科・学年	使用教科書名(出版社)			
書道Ⅰ		2	全日制課程・普通科・1学年	書Ⅰ 光村図書			
科目の目標		(1) 書の表現の方法や多様性を理解し、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、基礎的技能を身に付ける。(知識及び技能) (2) 書よさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し、書の伝統と文化の価値を考え、書的美を表現し、味わうことができる。(思考力・判断力・表現力等) (3) 主体的に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育み、感性を高め、心豊かな社会を創造する態度を養う。(学びに向かう力・人間性等)					
時期 月 週 日	単元・題材名	指導 時数	単元・題材で育成する資質・能力 <単元・題材の評価規準>	評価方法	学習活動	主な言語活動	各教科等横断的な資 質・能力の育成に関わ る他教科等との関連
4～6月 7週 14日	漢字の書Ⅰ(楷書)	14	① 知識・技能 ・楷書の書体や書風と、用筆・運筆との関連等の知識を理解している。 ・楷書の古典の線質、字形、構成の基礎的表現の技能を身に付けている。 ② 思考・判断・表現 ・楷書の古典の書体や書風に即した用筆、字形、全体構成について、構想し工夫している。 ・楷書の価値とその根拠、生活や社会における書の効用を考え、鑑賞して書的美を捉えている。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 ・楷書の特質に基づく表現の活動に、主体的に取り組もうとしている。 ・楷書の美や良さを感じ、価値を考え、鑑賞の活動に、主体的に取り組もうとしている。	・ノート ・制作作品 ・ワークシート ・授業観察(表現) ・授業観察(鑑賞)	・国語科書写と芸術科書道とのちがい ・用具用材(墨のすり方) ・用具用材(筆の洗いや) ・楷書の古典の臨書 ・楷書の古典の鑑賞	・年度初アンケートで、1年間の目標を書いて、発表する。 ・唐の四大家の楷書の書きぶりについて、自分の言葉で、特徴を発表する。 ・臨書作品の互評会	
6～9月 7週 14日	漢字の書Ⅱ(篆書・篆刻)	14	① 知識・技能 ・篆書・篆刻の書風と刻風、運筆法・運刀法の知識を理解している。 ・篆書・篆刻の線質、字形、構成の基礎的表現の技能を身に付けている。 ② 思考・判断・表現 ・篆書・篆刻の古典に即した運筆(運刀)、字形、全体構成について、構想し工夫している。 ・篆書・篆刻の価値とその根拠、篆書、印章の効用を考え、鑑賞して書的美を捉えている。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 ・篆書・篆刻の特質に基づく表現の活動に、主体的に取り組もうとしている。 ・篆書・篆刻の美や良さを感じ、価値を考え、鑑賞の活動に、主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・制作作品 ・ワークシート ・授業観察(表現) ・授業観察(鑑賞)	・用具用材(印章の種類、歴史) ・篆書の古典の臨書 ・篆刻の制作(姓名印作り) ・篆刻の鑑賞(押印・鑑賞)	・篆刻の種類、使い方について発表する。 ・古典の印影について、自分の言葉で、特徴を発表する。 ・製作印章の互評会	
9～11月 7週 14日	漢字の書Ⅲ(行書・草書・隸書)	14	① 知識・技能 ・行書・草書・隸書の書体や書風と、用筆・運筆との関連等の知識を理解している。 ・行書・草書・隸書の古典の線質、字形、構成の基礎的表現の技能を身に付けている。 ② 思考・判断・表現 ・行書・草書・隸書の古典の書体や書風に即した用筆、字形、構成を、構想し工夫している。 ・行書・草書・隸書の価値と、生活における書の効用を考え、鑑賞して書的美を捉えている。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 ・行書・草書・隸書の特質に基づく表現の活動に、主体的に取り組もうとしている。 ・行書・草書・隸書の美を感じ、価値を考え、鑑賞の活動に、主体的に取り組もうとしている。	・ノート ・制作作品 ・ワークシート ・授業観察(表現) ・授業観察(鑑賞)	・行書の古典の臨書 ・草書の古典の臨書 ・隸書の古典の臨書 ・漢字の書の創作 ・漢字の書の鑑賞	・行書について、調べたことを発表する。 ・草書について、調べたことを発表する。 ・隸書について、調べたことを発表する。 ・漢字創作の互評会	
11～12月 7週 14日	仮名の書	14	① 知識・技能 ・仮名の古典の書風と、用筆・運筆との関連、仮名の成立にみる日本文化の知識を理解している。 ・仮名の古典の連綿、単体、線質、字形、構成の基礎的表現の技能を身に付けている。 ② 思考・判断・表現 ・仮名の古典の書風に即した用筆、字形、全体構成について、構想し工夫している。 ・仮名の価値とその根拠、現代社会における書の効用を考え、鑑賞して書的美を捉えている。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 ・仮名の特質に基づく表現の活動に、主体的に取り組もうとしている。 ・仮名の美や良さを感じ、価値を考え、鑑賞の活動に、主体的に取り組もうとしている。	・ノート ・制作作品 ・ワークシート ・授業観察(表現) ・授業観察(鑑賞)	・用具用材(小筆、料紙) ・仮名の基本用筆(いろは歌) ・仮名の古典の臨書 ・仮名の創作 ・仮名の鑑賞	・百人一首について、調べた歌を発表する。 ・百人一首の歌の創作について、自分の言葉で、特徴を発表する。 ・仮名創作の互評会	・国語科の古典との連携により、百人一首について調べる。
1～3月 7週 14日	漢字仮名交じりの書	14	① 知識・技能 ・用具用材の特徴、名筆表現の運筆法、線質、字形、構成等の表現効果等の知識を理解している。 ・目的に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和した線質による表現の技能を身に付けている。 ② 思考・判断・表現 ・意図に基づいた表現、名筆を生かした表現を構想し工夫している。 ・創作の価値とその根拠、現代社会における書の効用を考え、書的美を味わって捉えている。 ③ 主体的に学習に取り組む態度 ・漢字仮名交じりの書の特質に基づく表現の活動に、主体的に取り組もうとしている。 ・書的美や良さを感じ、価値を考え、鑑賞の活動に、主体的に取り組もうとしている。	・ワークシート ・制作作品 ・ワークシート ・授業観察(表現) ・授業観察(鑑賞)	・自作詩、自作句の創作 ・名作の鑑賞 ・創作作品の相互鑑賞	・漢字と仮名の調和について、調べたことを発表する。 ・名作を鑑賞して、全体構成や余白の効用を発表する。 ・漢字仮名交じりの書の創作の互評会	
指導時間数の計		70					